

Stereo Preamplifier

Preamp 1.0

Easy Instruction Manual



constellation audio

Preamp 1.0 プリアンプ ご使用上の注意点 (これだけは最初にお読みください！)

設置に関する注意点

- ・ リモコン受光部は本体のフロントパネルの右下部に位置しています。本体を設置する場所によっては、リモコンからの信号を受信しづらくなる場合がありますので、設置位置には十分ご注意ください。

セットアップ時の注意点

- ・ すべての配線が完了するまで、メイン電源はオンにしないでください。メイン電源がオンの状態で、ケーブルの抜き差しをおこなうと、静電気による悪影響により回路が破損する可能性があります。
- ・ また、ご使用中にケーブルの抜き差しを行う場合には、必ずメイン電源をオフにしてから行ってください。

電源投入時の注意点

- ・ メイン電源をオンにすると Preamp 1.0 はスタンバイ状態となります。この状態で、フロントディスプレイ(タッチパネル)上の Power ボタンに触れると、Preamp 1.0は起動を開始し、約90秒後に動作状態に切り替わります。
- ・ 動作状態に切り替わったときのボリューム値は、前回電源をオフにした際のボリューム値を記憶しています。出荷状態ではボリュームの初期値は最小レベルとなっています (-99.5 dB)

ボリューム値の表示について

- ・ 動作状態に切り替わったときのボリューム値は電源をオフにした時のボリューム値を記憶しています
- ・ Preamp 1.0 のボリューム値表示は、「減衰量」で示されています(マイナスdB表示)ので、ボリュームが大きくなるほどに表示される数値は小さくなります
- ・ Preamp 1.0の増幅回路はウォーミングアップが十分に進み回路の温度が十分に安定した状態で最高のパフォーマンスを発揮するように設計されています。普段ご使用になる際には、背面のメイン電源スイッチは常にオンの状態にしておくことをお勧めします。スタンバイ状態では微弱な電流が回路に流れることにより、ウォーミングアップの時間を短縮することに役立ちます

製品の保証について

製品の品質管理につきましては万全の体制を取っており、厳密な検査を経て出荷しておりますが、万一製品上の不備による自然故障が生じましたら弊社の保証規定に基づき、保証期間内であれば、保証書をご提示いただくことにより無償にて修理をさせていただきます。

製品の保証は、正規販売店より新品の状態でご購入いただいた場合に限らせていただきます。第三者よりの譲渡、あるいは中古品でのご購入による場合は、保証の適用対象となりません。この場合は保証登録カードにご記入・ご返送いただいても保証書を発行することはできませんので、あらかじめご了承ください。

なお、保証期間内であっても、保証書記載のご氏名と異なる方がご使用になっている場合には保証は適用されません。

保証書の発行について

お手数ですが、同梱しております保証登録カードに必要事項をお書きの上ご投函ください。弊社にてご愛用者登録を行ない、同時に保証書を発行させていただきます。保証書が発行されていないと、保証期間内であっても有償修理とさせていただきます。保証書が発行されていないと、保証期間内であっても有償修理とさせていただきます。保証書が発行されていないと、保証期間内であっても有償修理とさせていただきます。保証書が発行されていないと、保証期間内であっても有償修理とさせていただきます。

尚、保証登録カードのアンケート項目にも、もれなくご記入くださいますよう重ねてお願いいたします。お寄せいただきましたアンケート、ご意見、ご感想は、わたくしどもの貴重な資料として今後の弊社のサービス向上に役立たせていただく所存でございます。

修理、アフターサービスの御用命について

修理、アフターサービスの御用命は、お買い上げいただいた販売店にお申し付けください。

個人情報の取り扱いについて

弊社では、お求めいただいた高価な製品を末永くご愛用いただくために、アフターサービスをご提供する目的で、製品に付属の「保証登録カード」にご記入・ご送付いただいてから「保証書」を発行するという方式を採用しております。お手数ではございますが、何卒主旨をご理解のうえご協力を賜りますようお願いいたします。

尚、「保証登録カード」にご記入、ご返送いただいたお客様を識別・特定し得る個人情報につきましては、弊社にて適切に管理することを社会的責務として重要と考え、下記の基本方針に基づき、お客様情報の保護、管理を徹底することを誓約いたします。

「保証登録カード」にご記入いただいたお客様情報の利用目的について

当社が得たお客様情報は、以下の目的以外には利用いたしません。

- ・お客様へのアフターサービス業務の基礎資料として
- ・弊社より発信するダイレクトメール等情報のお届けのため

お客様情報の管理について

当社はお客様情報を取り扱う管理責任者を置き、紛失、漏洩、不正な第三者提供などが無いよう、お客様情報の取り扱いに十分な注意を払います。

収集したお客様情報の第三者への提供、開示について

収集したお客様情報を、お客様のご許可なく弊社以外の第三者に提供することはありません。但し、お客様と当社間で製品の配送等のために、お客様に明示することなく委託業者に対しお客様情報の一部を開示することがございますが、利用目的の必要範囲内に限定してこれを行います。尚、この場合にあっては委託業者に対し、お客様情報を他の目的に使用、もしくは開示しない義務を履行させるべく対応します。

情報発信の停止とお客様情報の削除について

弊社では、製品をご愛用いただいておりますお客様に、新製品やイベントの情報等を郵便や電子メールにより発信させていただくことがありますが、ご不要の場合にはお客様からのお申し出により差止めさせていただきます。

お客様よりお客様情報の削除の申し出があった場合には速やかにこれを削除いたします。

目次

1 ごあいさつ	6
2 ご使用前に	6
2.1 付属品	6
2.2 安全のために	6
2.3 ユーザーマニュアル	7
2.4 電源について	7
2.5 輸送と梱包について	7
2.6 クリーニング	7
2.7 メンテナンスとサービス	7
3 設置する	8
3.1 開梱する	8
3.2 設置位置	8
4 接続について	9
4.1 本体部と電源部の接続	9
5 電源を入れる	10
6 操作の仕方	11
6.1 ファンクションボタン	11
6.2 入力セレクト	12
6.3 ボリュームコントロール・バランスコントロール	12
6.4 各インプットのセットアップ	13
6.5 セットアップ	14
6.6 リモートコントロールユニット	15
6.7 リモコン電池交換のしかた	16
7 スペック	17

1 ごあいさつ

この度は、Constellation Audio Preamp 1.0 プリアンプをお買い求めいただき、ありがとうございました。Preamp 1.0 は、究極のパフォーマンスと精密さを併せ持った優れた製品ですが、音質最優先の設計のために、通常のプリアンプと異なり、ご使用には若干の注意が必要です。Preamp 1.0の性能を十分に発揮させていただくためにも、本書をよくお読みいただきますようお願い申し上げます。

2 ご使用前に

2.1 付属品

付属品が全て揃っていることをお確かめください。もし欠品しているものがある場合は、お買い求めになった販売店までお問い合わせください。

- ・ Preamp 1.0 プリアンプ本体
- ・ リモートコントロールユニット
- ・ 電源ケーブル
- ・ ユーザーマニュアル(本書)
- ・ 保証登録カード

2.2 安全のために

以下の点を必ず守ってください

- ・ 本体部はしっかりとしたラックや台の上に設置してください
- ・ 長時間のご使用により熱を発生します。通風の悪い場所に設置することは避けてください
- ・ 水の近く、あるいは極端に湿度の高い場所に設置しないでください。また、液体に浸けることは避けてください。
- ・ 直射日光の当たる場所には設置しないでください。また熱を発生する家電製品などの近くに置くことも避けてください。
- ・ ご自身で筐体を開けることは避けてください。お客様ご自身の手により調整を必要とする部分はございません。

2.3 ユーザーマニュアル

Preamp 1.0の接続や操作を行う前に、本書をよくお読みください。お読みいただいた後は、手の届く場所に常に置いておいてください。接続や操作方法が不明な場合は、お買い求めになった販売店または輸入代理店までお問い合わせください。

2.4 電源について

電源電圧を正しく選択してください(日本国内向けは100Vです)。付属の電源ケーブルは、他の機器には使用しないでください。

Preamp 1.0の配線接続を行う場合や、クリーニングを行う場合、雷雨などの災害時、また長期間使用しない場合には、安全のため電源ケーブルをコンセントから抜いてください。

2.5 輸送と梱包について

修理などでPreamp 1.0を輸送する際は、輸送時のダメージから守るために必ずオリジナルの段ボールカートンに入れてください。梱包材は乾燥した、清潔な環境で保管してください。

2.6 クリーニング

クリーニングの際は、柔らかく、乾燥したクロスを使用してください。洗剤などは絶対に使用しないでください。機器にダメージを与える場合があります。

2.7 メンテナンスとサービス

Preamp 1.0は、内部にサービスパーツを含んでおりません。機器を自身で開けること、改造すること、修理することは決して行わないでください。お客様ご自身の手で筐体を開けると、アフターサービス保証対象外となる場合があります。Preamp 1.0を修理やメンテナンスする必要がある場合は、必ずお買い求めになった販売店までご依頼ください。

3 設置する

3.1 開梱する

オリジナルの梱包材は保存しておいてください。アフターサービスなどのためにPreamp 1.0を輸送する必要がある際に必要となります。本体部は重量がありますので持ち上げる際は十分注意してください。できれば2人で作業することをお勧めします。梱包、設置の際は機器表面を傷つけないように十分気をつけてください。

3.2 設置位置

本体部・電源部ともに、しっかりとした水平なラックや台に載せてください。空気が適切に循環することを確認してください。

本体は、特殊軟質樹脂でできた脚を介して設置されます。この軟質樹脂製の脚は十分な制振効果を持っておりますが、それでも、設置される場所はしっかりとしていることが音質的には望ましいことは言うまでもありません。

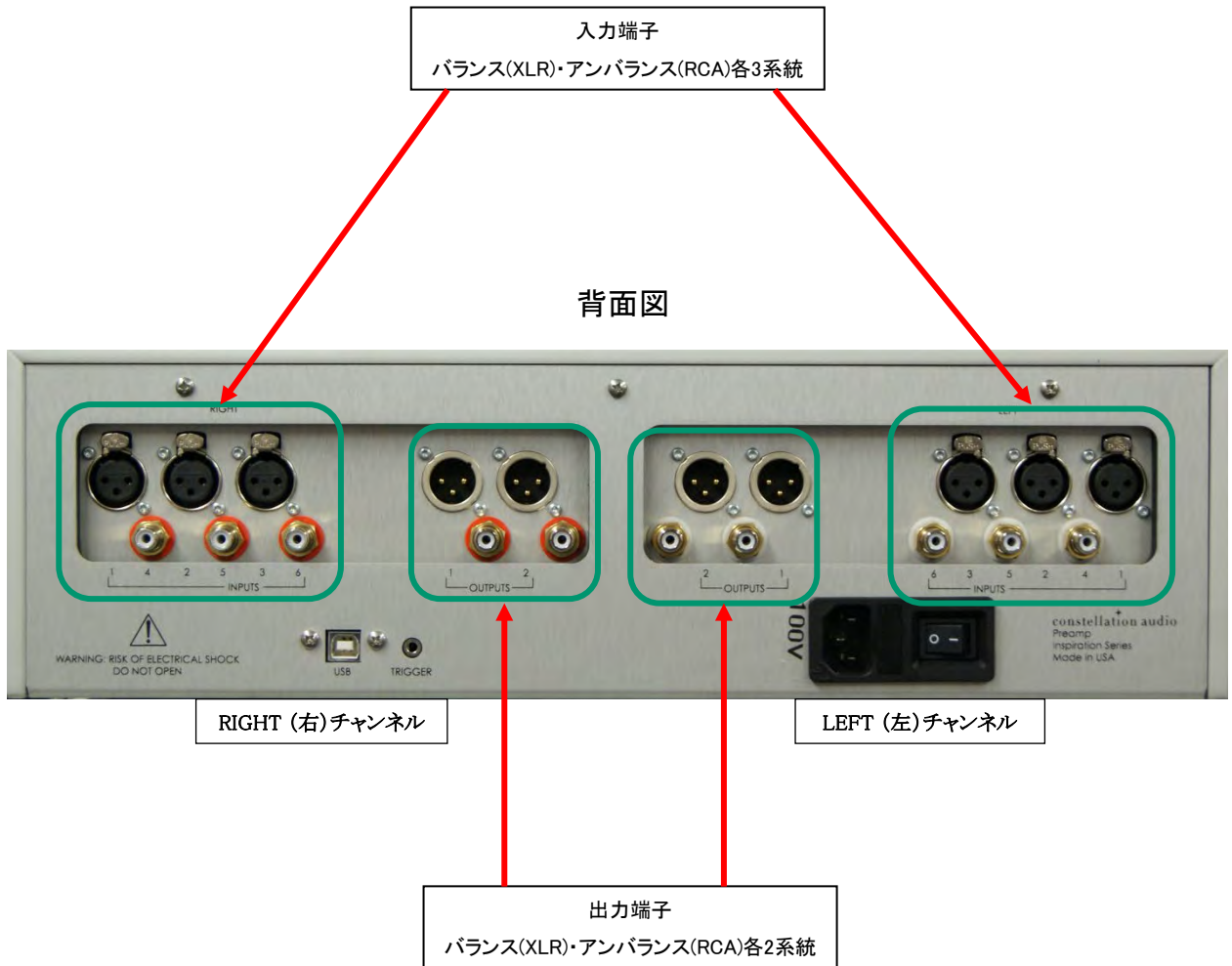
リモコン受光部が本体フロントパネルの下部に位置しています。設置の仕方によってはリモコンユニットからの赤外線が受光しにくくなる場合がございますので、十分にご注意ください。



4 接続について

4.1 再生機器とパワーアンプとの接続

- ・ 質のよいバランスケーブルあるいはRCAインターコネクトケーブルをご使用ください
- ・ コンステレーション・オーディオのパワーアンプと接続する場合には、パワーアンプのConstellation Direct 入力端子に接続してください

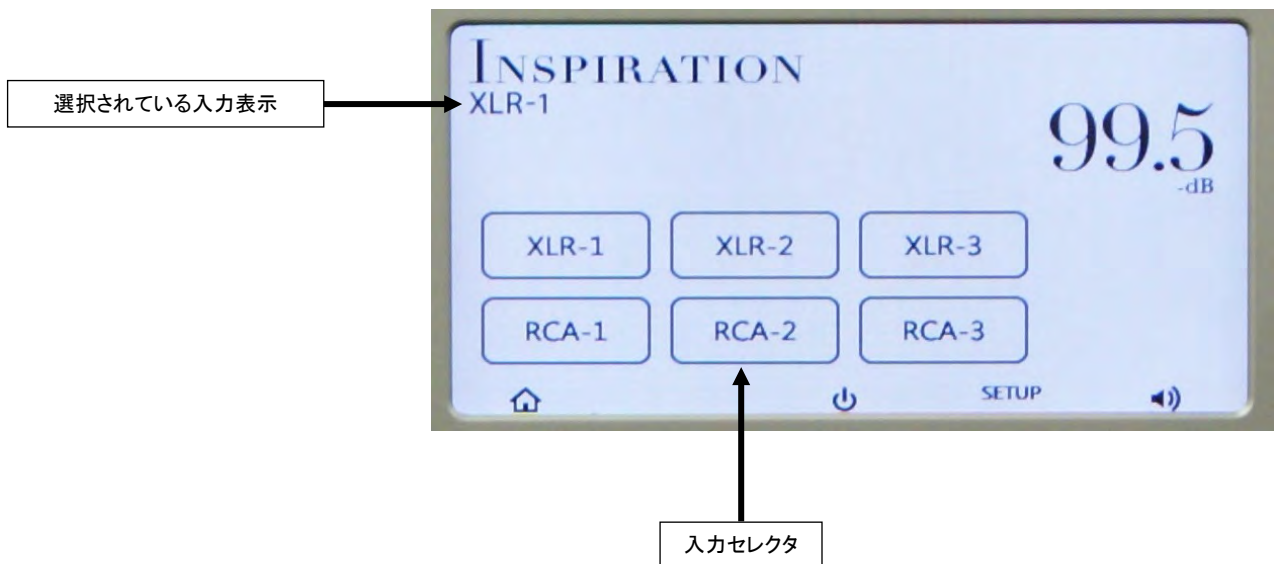


5 電源を入れる

すべての配線が終了したことを確認して、電源ケーブルを接続し、電源部背面のメイン電源スイッチを オン にします

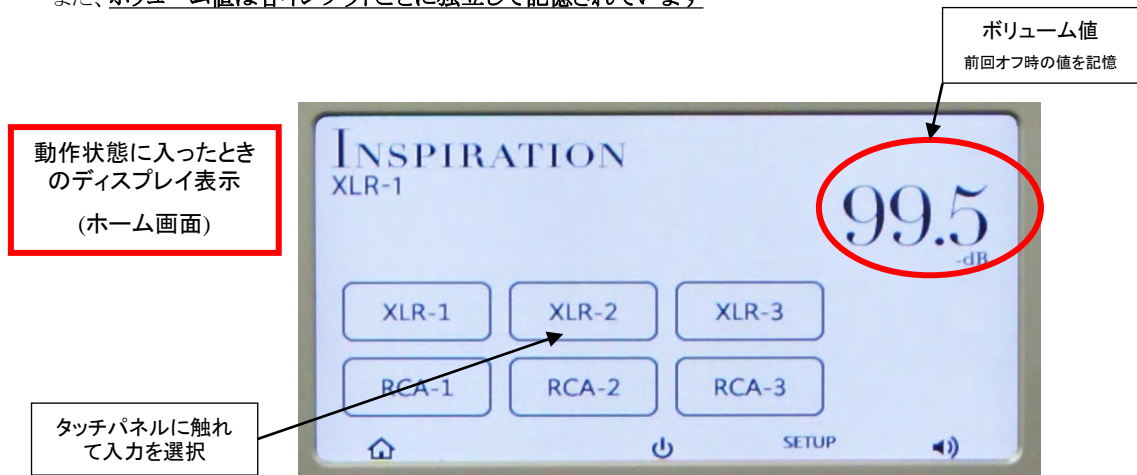


- ・ 電源部メインスイッチを オン にすると、本体ディスプレイ部に 「 Standby 」(スタンバイ)と表示されます。
- ・ 本体部ディスプレイはタッチスクリーンとなっています。ディスプレイ上の 「 Power 」表示部を指で触れることにより、動作状態に切り替わります。
- ・ スタンバイから動作状態に切り替わるのにおよそ90秒程度かかります。
- ・ 動作状態になると、ディスプレイ画面が次のように、入力セレクトの画面に切り替わります(ホーム画面)



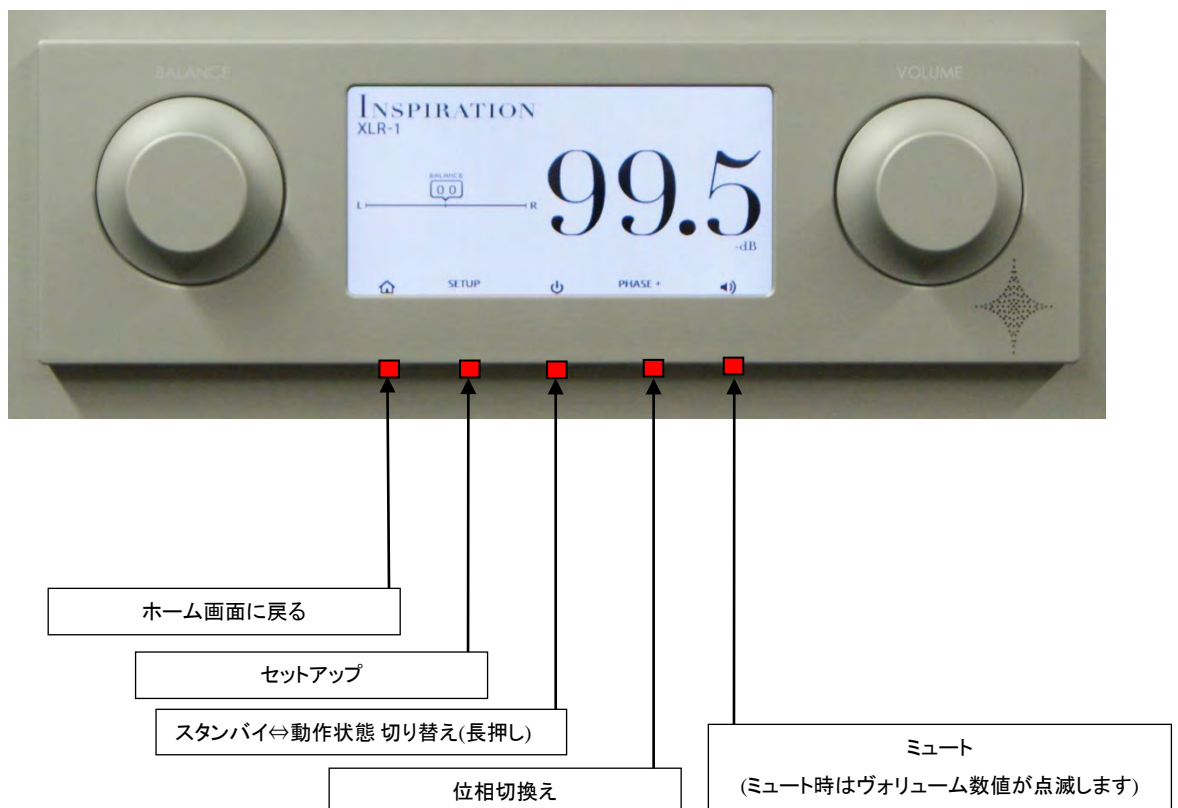
6 操作の仕方

- ・ 動作状態に切り替わった直後は、前回電源をオフにした際のインプットおよびボリューム値を指しています。
- ・ また、ボリューム値は各インプットごとに独立して記憶されています



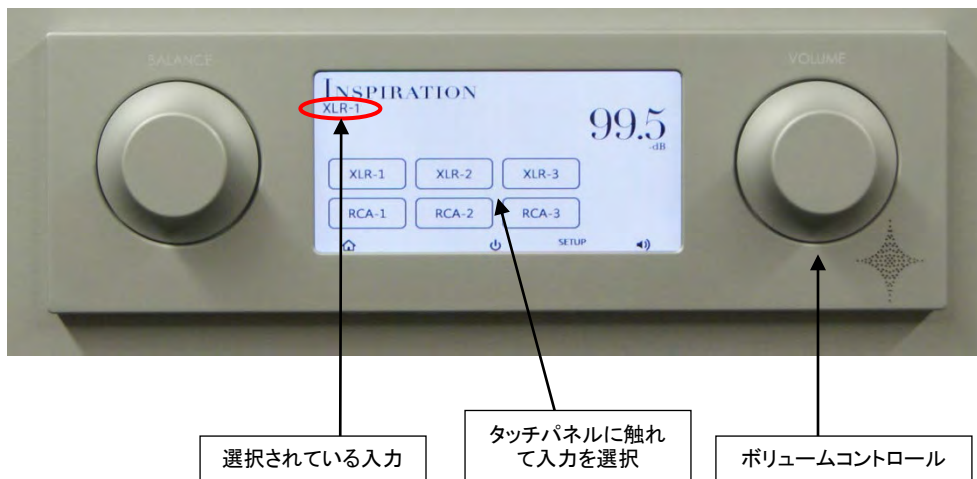
6.1 ファンクションボタン

ディスプレイの下部には5個のファンクションボタンが設置されており、ディスプレイ上にそれぞれのボタンの機能が表示されています



6.2 入力セレクト

- ・ディスプレイ上の入力表示に触れることにより、入力を選択します



- ・タッチパネルで入力を選択するとディスプレイが切り替わり、バランス調整が可能になります(下記の図)
- ・このディスプレイの状態では、位相反転の機能が SETUP 機能に代わって割り振られます

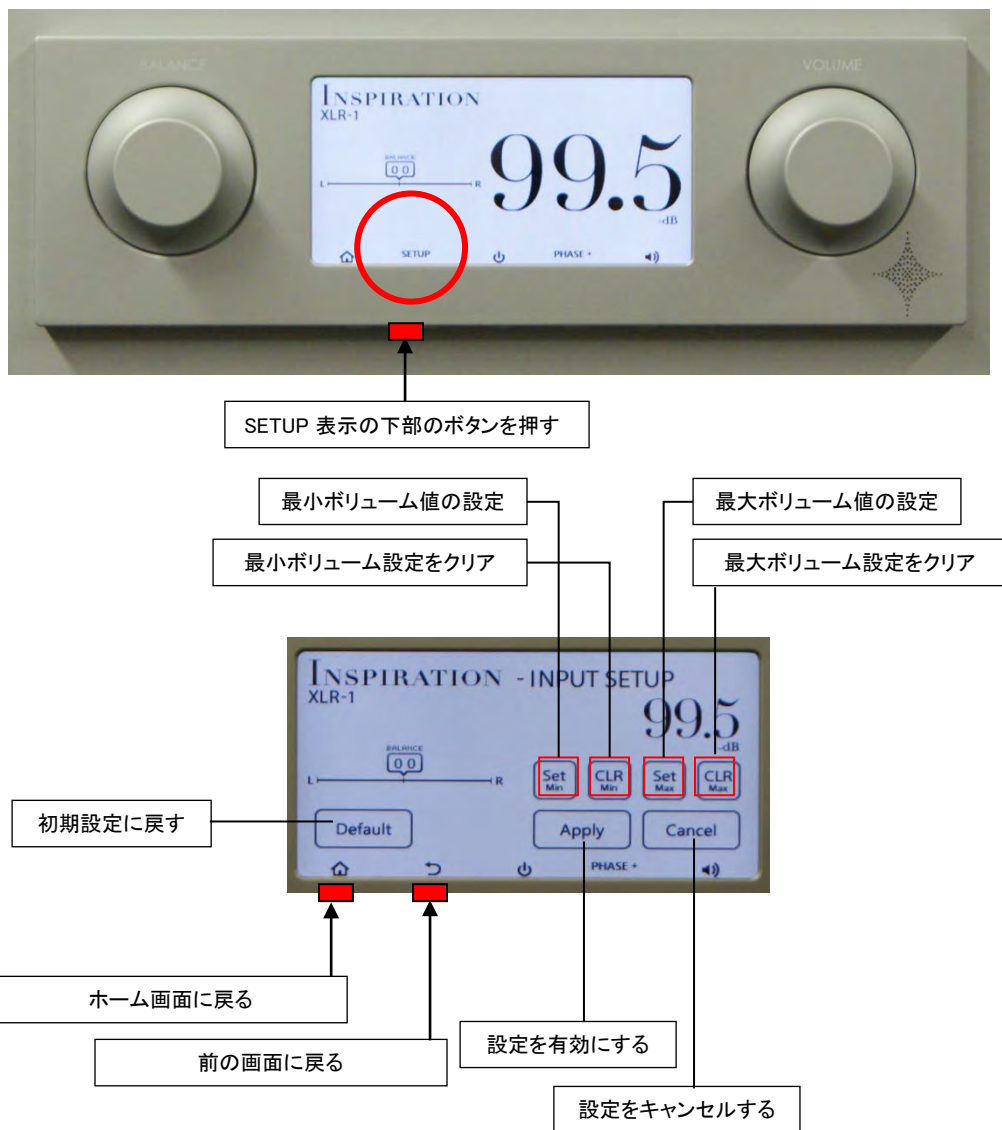


6.3 ボリュームコントロール・バランスコントロール

- ・ディスプレイ両脇のノブにてお好みにより調整してください。
- ・ボリュームレベル表示の数字は、(マイナスdB)表示であり、減衰量を示しています。したがって、数字が大きくなるほど音量は小さくなり、数字が小さくなるほど音量は大きくなります。
- ・Preamp 1.0のバランスコントロールは、L/Rそれぞれのボリュームレベルを独立して調整することにより実現しています。そのため、ボリュームレベルが最小あるいは最大付近にあるような極端な場合には、バランスコントロールができません。また、ボリュームレベルによってバランスコントロールの可変範囲が異なります。

6.4 各インプットのセットアップ

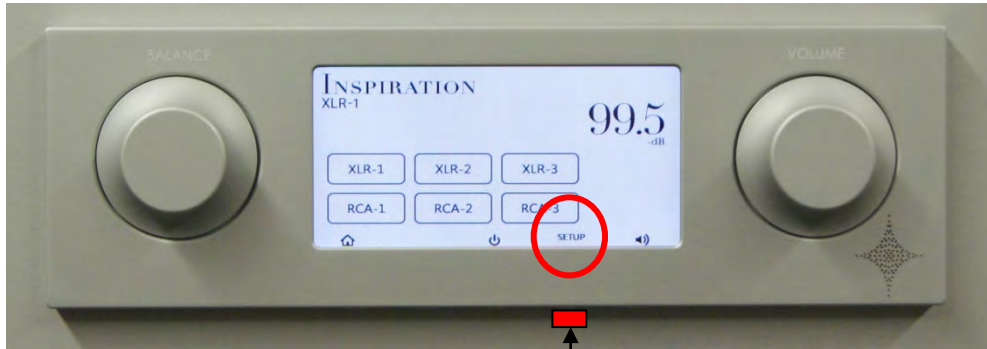
- ・ 下図のインプット選択後の画面で「SETUP」ボタンを押し、設定画面に入ること、各インプットごとに、ボリュームの可変範囲を設定することが可能です



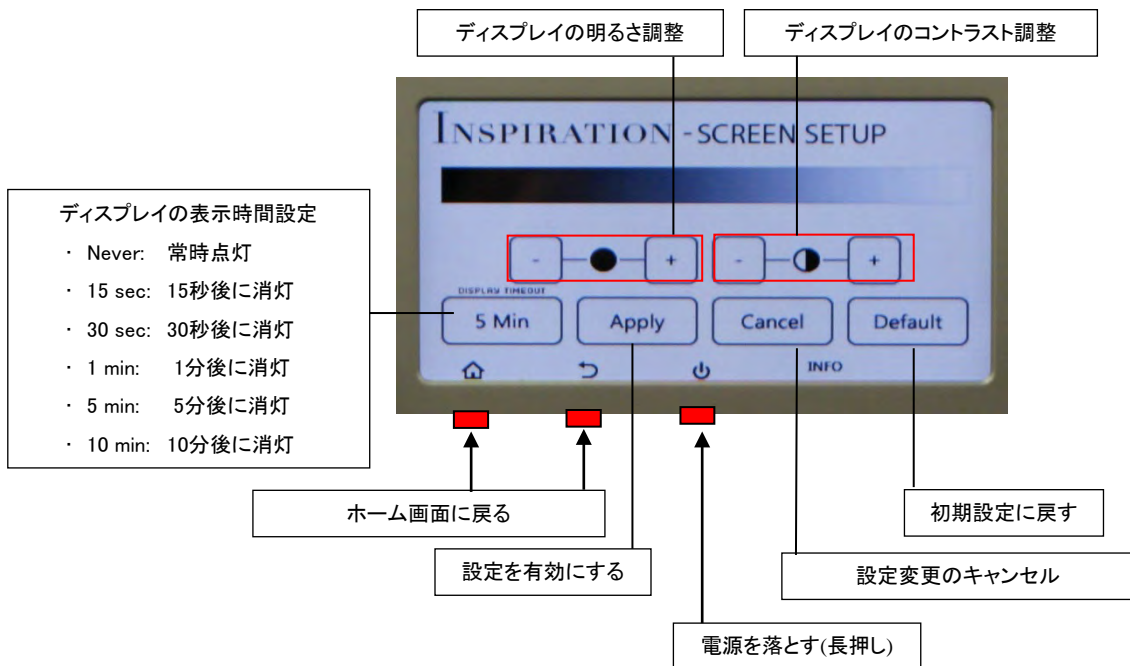
- ・ 最大値、最小値ともに、ご希望のボリューム値を表示させた状態で ディスプレイ上の SET に触れてください
- ・ 最大値と最小値を同じ値で設定すると、ボリュームは設定した値で固定となります。この機能を応用することで、シアタープロセッサ・パススルーモードを設定することが可能です。
- ・ パススルーモードでご使用になる場合には、ボリューム表示値 -22.5dB より小さいレベルで設定ください。ボリューム表示 -22.5dB 付近が 0dB となります。
- ・ 設定終了後かならず「Apply」を押してください。「Apply」を押すことで設定が有効になります。

6.5 セットアップ

- ・ ホーム画面時に「SETUP」ボタンを押し、設定画面に入ることにより、ディスプレイの輝度やコントラスト、点灯時間などを設定可能です



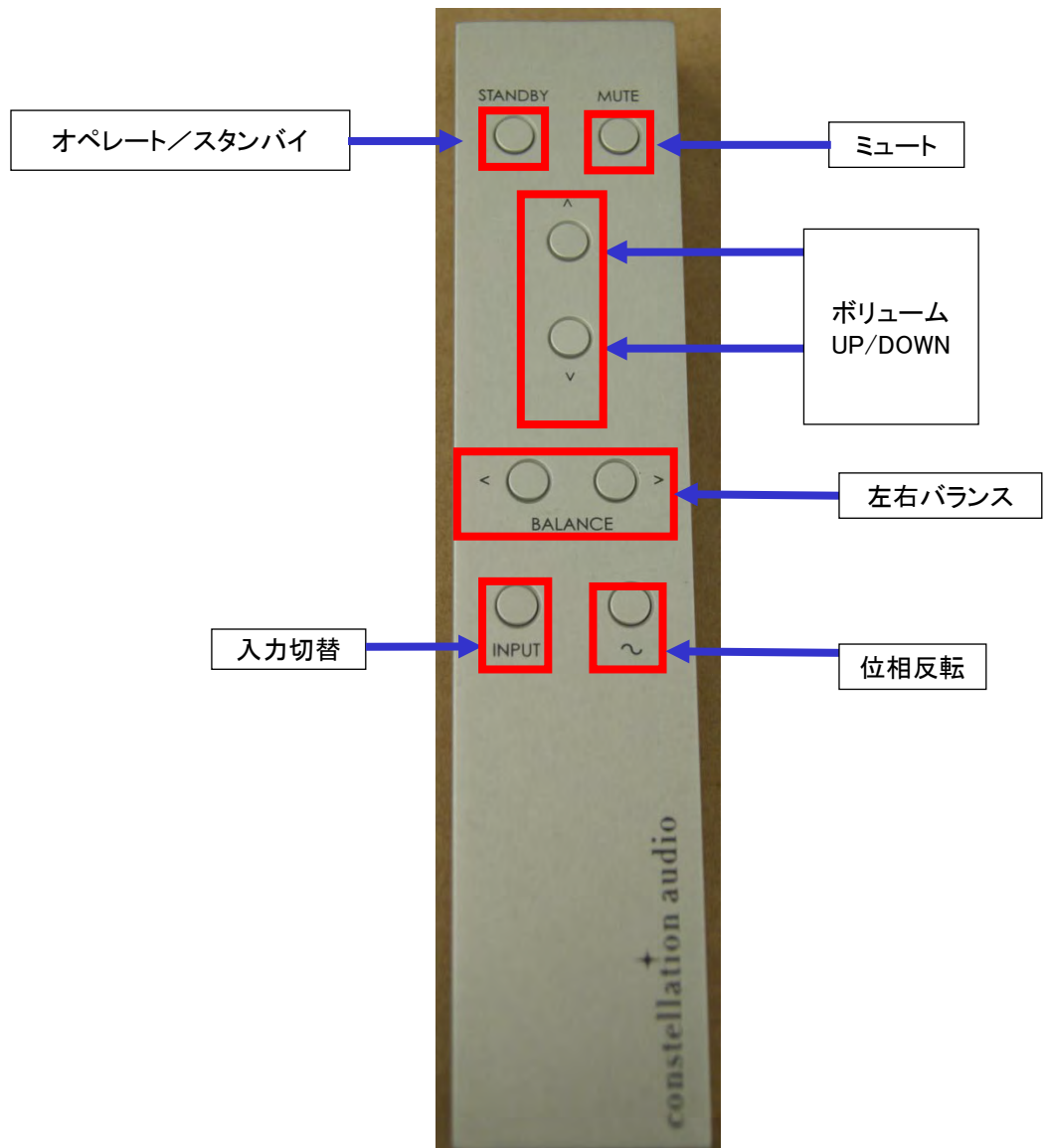
SETUP 表示の下部のボタンを押す



- ・ 設定終了後かならず「Apply」を押してください。「Apply」を押すことで設定が有効になります。

6.6 リモートコントロールユニット

- ・ 付属のリモートコントロールユニットは、コンステレーション・オーディオの他の機器をもコントロール可能なシステムリモート機能を持っています。
- ・ Preamp 1.0 の基本操作は下記のボタンによって行います。



6.7 リモートコントロールユニット電池交換方法

- リモートコントロールユニットの裏側にネジ穴が三箇所あります。そのネジを付属のレンチで開けてください。
- リモートコントロールユニットを開けると基板の下側に黒い電池ケースがあるので手で開けてください。
- 電池ケースを開けると上部に電池が1個入っているのですがその上部の電池のみを交換してください。



付属レンチ



黒い部分の蓋を手で開けます。



内部2個のうち、必ず上部の1個のみ交換してください。
使用電池CR2032x1個

7 スペック

Inputs	3 XLR stereo, 3 RCA stereo
Outputs	2 XLR stereo, 2 RCA stereo
THD+N (RI >10 K Ω)	< 0.001%, 20 Hz - 20 kHz @ 2V out < 0.1%, 20 Hz - 20 kHz @ 10V out
Frequency response	10 Hz to 200 kHz, \pm 0.5 dB
Signal-to-noise ratio	> -105 dB, A-weighted
Input impedance (balanced)	20 K Ω
Input impedance (unbalanced)	10 K Ω
Output impedance	< 50 Ω
Dimensions & Weight	432 x 381 x 133 mm (wdh) 11kg

Stella Inc.

株式会社ステラ
 〒173-0026 東京都板橋区中丸町51-10
 Tel: 03-3958-9333
 Fax: 03-3958-9322
 URL: <http://www.stella-inc.com>
 E-mail: e-info@stella-inc.com